



松木島八幡社

せんぐう かぜ  
遷宮の風だより 第12報

発行元

松木島八幡社第19回式年遷宮委員会

令和6年3月1日

## 餅投げやるで おいでん!



今月23日(土)と24日(日)は、いよいよ御遷宮を迎えます。

今回の遷宮の風だよりは、多くの松木島の皆さんに参加していただきたいので、23日午後に行われる“奉祝餅投げ”<sup>ほうしゅくもちなげ</sup>を特集として紹介します。餅の中には**豪華景品**が含まれていますのでご期待ください。※景品の詳細は裏面をご覧ください

### 餅投げの云われ

餅投げは、災いを祓うために行われる「上棟祭(建て前)」<sup>じょうとうさい</sup>の中の神事「散餅の儀」<sup>さんぺいぎ</sup>として行われていました。そして江戸時代になると、餅投げは“縁起物”<sup>えんぎもの</sup>として庶民に広まったと云われています。今回の御遷宮でも午前中の上棟祭で「散餅の儀」<sup>さんぺいぎ</sup>として餅が撒かれます。そして、午後からはいよいよ“奉祝餅投げ”<sup>ほうしゅくもちなげ</sup>が行われます。東、西、駅の各班が広く町内を練り歩いた後、特設檣<sup>やぐら</sup>の上から多くの餅や菓子を投げます。

### 俵づくり … 餅俵も自分たちで作るぞ!



乾燥された稲わら



編みやすいように束ねます



稲わらを編んでいきます

俵づくりは西1班の青木さんと三浦さんを中心に多くの人が集まり、昨年末に掛けて作成していただきました。ありがとうございました。

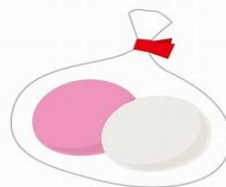
この俵づくりも松木島八幡社の御遷宮とともに後世に伝えていきたいものですね。



藪が編み上がりました



俵づくりの風景



※イメージです

餅を入れて俵の完成餅投げの当日、拝殿前でお祓いを受けます



※この画像だけは平成16年のものです

## 豪華景品を用意しています

ワクワク



**1等**：電化製品商品券10万円

**2等**：ドミ商品券1万円

**3等**：うなぎ食事券5千円

4等：カネキチ商品券2千円

5等：米5kg

6等：ごみ袋10袋分(100枚)

7等：トイレトーパー1袋、ティッシュペーパー5箱

※ **景品総数：367本**

**景品総額：約80万円**

## 餅投げ行列“先導旗”

餅俵は、「東」「西」「駅」の松木島全14班がそれぞれの地区から、各班の“旗”を先頭に餅俵を担いで行列を作り練り歩きます。東の班は緑色の旗、西と駅の班は赤色の旗を掲げます。



## 餅投げの順番と時間

※ 開始時間は状況により多少前後します、ご了承ください

順路 各班出発→J A 東部支店集合→J A 東部支店出発→拝殿前お祓い→餅投げ

順番	班名	東部支店集合	東部支店出発	餅投げ開始
1	東6	12:40	13:00	13:30
2	駅1	12:45	13:05	13:35
3	西5	12:50	13:10	13:40
4	駅2	12:55	13:15	13:45
5	西2	13:00	13:20	13:50
6	東3	13:05	13:25	13:55
7	西3	13:10	13:30	14:00
8	東2	13:15	13:35	14:05
9	東5	13:20	13:40	14:10
10	西6	13:25	13:45	14:15
11	西4	13:30	13:50	14:20
12	西1	13:35	13:55	14:25
13	東1	13:40	14:00	14:30
14	東4	13:45	14:05	14:35

※ 各班の順番については変更する場合があります

※ 餅の総数は10,000個以上、菓子約2,000個を予定

※ 松木島各班終了後、協賛団体の餅投げも予定されています

## 今回の透かし

拝殿前に集合した餅俵 ※平成16年第18回式年遷宮時の画像

